

令和7年本宮市教育委員会12月定例会会議録

1 日 時 令和7年12月19日（金）午後2時27分～午後2時47分

2 場 所 本宮市役所 3階 常任委員会室

3 出席委員 教 育 長 大 内 順 一  
教育長職務代理人（1番） 谷 明 子  
委 員（2番） 渡 辺 俊 之  
委 員（3番） 古 宮 博 文  
委 員（4番） 遠 藤 傳一郎

4 出席職員 教育部長 川名 美和子  
生涯学習部長 国分 孝寿  
首席参事兼白沢公民館長 松野 義則  
次長兼幼保学校課長 石橋 淳  
参事兼管理主事兼指導主事 斎藤 一範  
上席参事兼まゆみ保育所長 遠藤 道子  
参事兼文化スポーツ振興課長 松本 敏男  
参事兼教育総務課長 遠藤 智顕  
しらさわ図書館長 柳沼 志津子  
国際交流課長 小林 康洋  
指導主事 大野 武文  
指導主事 遠藤 知宏  
（書記）教育総務課総務係長 鈴木 和英

5 傍聴人 なし

6 案 件

報告第 68号 本宮市議会12月定例会一般質問について  
報告第 69号 令和8年二十歳を祝う会参加状況について  
報告第 70号 未来へつなげる市民の集い2026について  
報告第 71号 第17回本宮ふれあい書き初め大会について

7 審議経過

【午後2時27分開会】

◇教育長 それでは、定刻前ではありますが、お集まりいただいておりますので、ただいまから教育委員会12月定例会を開会いたします。

---

◇

◎会議録署名委員の指名

◇教育長 会議録署名委員の指名を行います。今回は、1番委員と3番委員にお願いいたします。

---

◇

◎報告第68号 本宮市議会12月定例会一般質問について

◇教育長 報告第68号 本宮市議会12月定例会一般質問について説明をお願いします。

教育部長。

◇教育部長 それでは、報告第68号 本宮市議会12月定例会一般質問について報告をいたします。

令和7年第6回本宮市議会定例会が12月1日に開会し、12日までの12日間の会期で開催されました。

一般質問につきましては、10名の議員が市政をただし、うち4人の議員から教育行政に関する質問がありましたので、主な内容を報告させていただきます。

資料につきましては、報告第68号 本宮市議会12月定例会一般質問についてをご覧くださいと思います。

資料の1ページから3ページが一般質問の一覧表、4ページから39ページまでが関係する答弁資料となっております。

一覧表の中で、黄色のマーカー部分が教育部の内容となります。今回、生涯学習部への質問はありませんでした。

なお、この答弁資料は内部資料として作成しているもので、この内容の全てを答弁しているものではありませんので、ご了承願います。

それでは、報告させていただきます。

資料の4ページからご覧くださいと思います。

受付1番、田中美代子議員からは、不登校児童・生徒への支援強化について質問がございました。

その中で、現在、新たな不登校児童・生徒が生まれないように、急に学校を休むなどの不登校につながる兆候が見られた場合に、本人や家族、家庭に連絡をいたしまして、欠席の理由などの把握に努めていること、不登校児童・生徒に対しましては、適応指導教室、すまいる・る一むになりますが、そちらを開設しまして、学習面や進路指導など、個に応じた支援を行っていること、学校・スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー・家庭児童相談員をはじめ関係機関と連携しながら支援している旨の答弁をいたしました。

また、今後の方向性といたしまして、本宮二中学区や白沢中学校区において、サテライト形式による出張型適応指導教室ができないか、そちらの試行的な実施について検討したい旨を答弁をさせていただきました。

次に、18ページからになります。

受付6番、後藤友誉議員からは、熊被害対策について質問がございました。

教育委員会では、熊出没対応マニュアルを作成しまして、各学校等に配付をしていること、マニュアルには、学校等に熊が出没した際の登下校時や在校時の安全確保や保護者への連絡など、また、児童・生徒への指導事項などを明記している旨の答弁をいたしました。

また、今後の対応といたしましては、学校の要望も確認しながら、熊鈴の配布や熊よけスプレーの配備など有効な対策について検討する旨の答弁をいたしました。

次に、28ページからになります。

受付7番、渡辺富幸議員からは、市内小学校統廃合について質問がありました。

今後の児童数の推移についておただしがあり、減少が見込まれますが、入学児童数は出生数よりも多くなっており、今後も移住定住対策の効果により減少の幅は抑えられる見通しである旨の答弁をいたしました。

また、適正規模に満たない小学校の統廃合を議論すべきではとのおただしがありまして、それにつきましても、将来を見据え、教育の質を確保しつつ、適正な学校配置について検討する必要性があること、今後の学校配置の在り方について、教育委員会としての共通の判断基準及び進め方の原則を明確化するために、学校の統廃合に係る基本方針をまとめていく考えであることを答弁させていただきました。

次に38ページ、39ページになります。

受付10番、渡辺忠夫議員からは、放課後児童クラブの受入れ拡充について質問がありました。

祖父母が同居していても、放課後児童クラブに預けられないかとおただしがありまして、祖父母が80歳以上の高齢である場合、あるいは病気や障害等により保育が困難である場合には利用を認めていること、また、保育に欠ける要件に該当しない場合でも、月8回まで臨時利用ができる旨の答弁をさせていただきました。

以上で、一般質問の答弁内容の説明とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第68号に対する質疑を行います。

◇1番委員 すまいる・る一むに関しての内容ですが、出張型適応教室を考えているというのは、保護者からの要望を考えてと記載がありました。どのような要望があるのか教えていただきたいと思えます。

◇教育長 教育部長。

◇教育部長 すまいる・る一むは一中学区にありますが、白沢中学区の方や、二中学区のが通うのに遠いとの声があると聞いておりますので、それぞれの学区に出張型適応教室を設置できれば、参加しやすい可能性もあるのかなと考えました。どれだけ必要な声があるのか、今後確認する必要があると思っております。

◇教育長 谷委員。

◇1番委員 それに関してですが、中学校区ごとに適応教室を立ち上げた際、実際に通われる方がいるのかと考えますと、私個人の考えですが、出張型の設置ではなく、交通費の補助などを考えたほうが良いのではないかと思います。意見として申し上げます。

◇教育長 遠藤委員。

◇4番委員 16ページ、自主夜間中学、本市では連携の考えはないということですが、受入れ状況を見ると、令和6年に2名がいらしているようです。郡山市が盛んに開催しているなど聞いておりますが、郡山市や福島市に通っている人などの状況は把握していますか。

◇教育長 教育部長。

◇教育部長 郡山市の学校について把握はしておりませんが、福島市に公設の夜間中学があり、本宮市から参加されている方はいないとのこと。

◇4番委員 自主夜間中学は郡山市が盛んですね。以前に本宮市でも郡山市の方が自主夜間中学を立ち上げたけれど、参加される方がいなくなってしまう経過を聞いています。設置の希望が多くなれば、本宮市でも設置の話が出て来ると思いますが、あんまり規模が小さくて設置が難しければ、広域圏として郡山市の自主夜間中学に行っていただくとか、いろいろやり方はあると思えますが、

希望する人数だけでも把握する必要があると思います。

◇教育長 教育部次長。

◇次長兼幼保学校課長 自主夜間中学ですが、本宮でも開設しております。本宮で開催している方は、三春町などでも広域的に行っている方で、自主夜間中学というのはそもそも学び直しなので、現役の中学生とかではなくて、若い頃に学習が十分にできなかった方が通えることを目的で開設しているところでございます。

◇4番委員 17ページの受入状況で、令和6年は本宮市民2名、令和7年はなしと書いてあります。現在ははないということは、一般の方もいないということですね。

◇教育長 教育部次長。

◇次長兼幼保学校課長 この2名というのは不登校の方ではなく、通常登校されていた方が、時間があるから顔を出していた状況と伺っております。

◇4番委員 自主夜間中学の目的の中には不登の子供達も当然受け入れることになっているかと思いますが、本宮にはないと。また、郡山市に行っているかどうかは、特に把握はしていないとのことですね。

◇次長兼幼保学校課長 していませんね。

◇4番委員 いないということなのかな。ありがとうございました。

◇教育長 そのほか、いかがですか。

[発言する人なし]

◇教育長 では、質疑を打ち切らせていただきます。



#### ◎報告第69号 令和8年二十歳を祝う会参加状況について

◇教育長 次に、報告第69号 令和8年二十歳を祝う会参加状況について、説明をお願いします。生涯学習部参事。

◇参事兼文化スポーツ振興課長 それでは、報告第69号 令和8年本宮市二十歳を祝う会参加状況についてご報告いたします。

報告第69号資料をご覧ください。

本宮市二十歳を祝う会につきましては、10月の教育委員会で開催案を説明させていただきましたが、今回は現在までの参加状況についてご説明させていただきます。

まず初めに、前回定例会では決定しておりませんでしたサブタイトルですが、今回ようやく実行委員会で決定しまして、「紬 A Future Woven by Our Journey」、未来は自動的に訪れるものではなく、自分たちの行動によって積極的に創造されていくものであるという内容のサブタイトルに決定させていただきました。

では、次に要項の5に記載のとおり対象者は341名で、内訳は記載のとおりです。

参加状況ですが、12月15日現在、284名の方に回答をいただき、回答率は83.3%となっております。このうち出席すると回答がありましたのは、本宮一中出身者は134名中119名、本宮二中出身者は105名中80名、白沢中出身者は72名中63名、その他30名中4名となっており、出席予定者は248名で72.7%という状況となっております。なお、これから駆け込みの申込みが予想されますので、もう少し参加者が増えると考えております。委員の皆様にもご出席いただきたく、よろしく願い申し上げます。

以上、報告とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第69号に対する質疑を行います。

[発言する人なし]

◇教育長 では、質疑を打ち切らせていただきます。

---

◇

◎報告第70号 未来へつなげる市民の集い2026について

◇教育長 次に、報告第70号 未来へつなげる市民の集い2026について説明をお願いします。  
生涯学習部参事。

◇参事兼文化スポーツ振興課長 それでは、報告第70号 未来へつなげる市民の集い2026についてご報告申し上げます。

報告第70号資料をご覧ください。

本事業につきましては、市民と共に東日本大震災を風化させることなく、明るい未来に向かい希望をつなげ、文化・スポーツ・芸術の振興を図るため、多くの市民の皆様にご観覧いただき、笑顔あふれ、楽しい時間を過ごしていただけるよう開催してまいりたいと考えております。

日時は3月8日曜日、午後2時から、サンライズもとみやで開催を予定しております。

内容につきましては、もとみや寄席と題しまして、三遊亭兼好さん、五街道雲助さんによる落語と、おぼん・こぼんさんの漫才を予定しております。

なお、観覧料につきましては、大人2,000円、高校生1,000円とし、市内在住・在勤・在学者を対象に、全席指定となっております。なお、中学生以下は無料ですが、入場券が必要であります。

また、申込方法としましては、窓口、ファクス、電子メール、インターネット、QRコードを読み込み必要事項の入力を行い、申込みとさせていただきますが、申込み多数の場合は抽選により当選者を決定させていただきたいと思っております。

なお、開催チラシにつきましては現在、作成中ではありますが、全戸に配布するとともに防災無線、市のホームページ等でも周知してまいりたいと考えております。

詳細につきましては、後日全戸配布いたしますチラシによりご覧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上、報告とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第70号に対する質疑を行います。

[発言する人なし]

◇教育長 では、質疑を打ち切らせていただきます。

---

◇

◎報告第71号 第17回本宮ふれあい書き初め大会について

◇教育長 次に、報告第71号 第17回本宮ふれあい書き初め大会について説明をお願いします。  
生涯学習部首席参事。

◇首席参事兼白沢公民館長 それでは、報告第71号資料をご覧いただきたいと思っております。

第17回本宮ふれあい書き初め大会及び審査会並びに展示会についてご説明をさせていただきます。

開催日につきましては、年明け1月5日月曜日の午前中を予定しております。

会場につきましては、白沢公民館全館を使用しての開催と考えております。

対象者は小学校3年生以上の小学生と中学生、さらに高校生以上の一般の方を対象としておりま

す。

課題につきましては、第70回の県の書き初め展の課題をそのまま同じ課題として考えております。

参加料、準備物、参加賞等については記載のとおりでございます。

また、指導依頼予定者につきましては記載の4名の方を予定しております。

開催の内容につきまして、3部門で開催いたします。1つが小学校の部で3年生から6年生、中学校の部で1年生から3年生、一般の部の3部門での開催をしたいと考えております。

続きまして、次のページ、審査会につきましては同日のお昼過ぎから公民館の研修室で行う予定でございます。

審査員につきましては、指導者並びに白沢公民館長の5名で対応してまいりたいと思います。

(2)の褒章ですが、3部門ごとに大賞、準大賞、特選、金賞、銀賞、銅賞を考えております。

表彰は(2)の記載のとおりでございますが、入賞につきましては参加者の4割程度を入賞の入賞率として判断したいと考えております。

4番、最後でございますが、第16回本宮ふれあい書き初め展は美術館で開催を予定しておりますが、1月10日から2月1日まで、午前9時から午後5時の時間帯で開催をしてみたいと思います。観覧料については無料でございます。

なお、白沢絵画愛好会水墨画展も同時開催したいと考えております。

終わりに、現在のふれあい書き初め大会の申込状況ですが、本宮小学校4名、まゆみ小学校が3名、岩根小学校が3名、五百川小学校が3名、糠沢小学校が5名、白岩と和田につきましてはゼロ、一中が3名、二中が3名、白沢中学校が2名、一般の部が2名で、現時点で28名となっており、昨年の参加者は50名でしたので、約半分にとどまっているところでございますが、当日参加も可能ですと周知させていただいておりますので、さらなる多くの方に参加していただきたいと期待をしているところでございます。

以上、書き初め大会につきましての説明とさせていただきます。

◇教育長 それでは、報告第71号に対する質疑を行います。

[発言する人なし]

◇教育長 では、質疑を打ち切らせていただきます。

---

◎その他

◇教育長 次に、その他、事務局から報告等があれば、お願いいたします。

[発言する人なし]

---

◎次回開催日程について

◇教育長 なければ、次回教育委員会の日時を決めたいと思います。

[次回開催日程について協議]

---

◎閉会の宣告

◇教育長 これをもちまして教育委員会定例会を閉会といたします。

【午後2時47分閉会】